



～水土里情報システムを活用した施設台帳の整備について紹介します～

(1/2)

今回紹介する団体： 水土里ネットみえ

取組概要

内容： 水土里情報システムのタブレットを活用して、現地調査を行い維持管理計画書及び添付図面の整備・更新を行う。

経緯： ・土地改良区が管理する維持管理計画書及び添付図面は紙ベースであり最新の情報になっていなかったため、デジタル化の移行に伴い水土里情報システムを活用し、施設台帳及び図面等の整備・更新を行った。
・最新の情報にするために、水土里情報システムのタブレットを利用し、現地で水利施設の構造、断面形状及び遠隔目視による施設状況等の調査を行った。

施設台帳の整備・更新(水土里情報システム)

施設番号	施設名	延長(メートル)	断面形状	材質	その他
①-37	A型橋梁(φ900×(B)500(断面))	283.354304795024	0	有	無
①-104	V字溝(φ900)	81.722897079524	0	有	無
①-37-2	ブロック排水溝(φ900×(B上)3000×(B下)2600)	180.802685505546	0	有	無
①-12	V字溝(φ400)	90.334208784595	0	有	無
①-54	V字溝(φ600)	167.100248480111	0	有	無
①-16	V字溝(φ600)	84.165156621436	0	有	無
①-5	A型橋梁(φ900×(B)1800(断面))	317.954926212095	0	有	無
①-38-①	B型橋梁(φ900×(B)4500(断面))	125.327697405867	0	有	無
①-38-②	B型橋梁(φ900×(B)4500(断面))	178.724968424701	0-0.70	有	無
D18-2	ブロック排水溝(φ900×(B上)3400×(B下)2900(断面))	488.761319244479	無	有	無
D18-3	ブロック排水溝(φ900×(B上)3000×(B下)2000(断面))	221.878708791559	無	有	無

期待される効果

- ・土地改良区が水土里情報システムを活用し、容易にデータの修正が可能になることから、維持管理計画書等が常に最新の情報で管理できる。
 - ・施設の維持管理(補修履歴)の情報なども、その都度入力することにより、最新のデータの蓄積が可能である。
- また、必要な施設の情報の取り出し(検索)も容易にできる。

今後の活用予定

- ・施設の長寿命化(機能保全計画策定)の基本情報として活用する。
- ・多面的機能支払交付金に取り組む活動組織の活動の対象となる水路の基本情報として活用する。

水路の基本情報



GISシステムのバージョン情報

GISアプリ: 水土里Maps7. 1 Ver. 1. 5X 、2. 55

GISエンジン: SIS7. 1SR3 、 SIS6. 2

■お問い合わせ先

三重県土地改良事業団体連合会 事業部農地計画課 059-226-4825(直通)
農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(愛宕、沖) 03-6744-2201(直通)